

K20166

動作確認チェックシート (CO₂インキュベーター)

《温度範囲》

R.T+5°C~50°C

検査日	2022年 10月 04日			R.T+5°C~50°C	
型式	IT820	電源電圧	単相100V 9A	内寸法(W×D×H)	60x42x51cmx2
メーカー名	ヤマト科学	周波数	(50)・(60)Hz	外寸法(W×D×H)	75x65x181cm
機械Ser.No	57700144	CO ₂ ガス濃度	0.1~20.0%	送風ファン	(有)・(無)
製造年月	2016年 4月	棚板	(有)14枚・無	加湿トレイ	ありx2

チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1 外観	筐体・キャスター・パッキン・ゴム栓・スイッチ等に著しいキズ・破損はないか。	○
2 起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3 SW設定	温度設定SW・その他SWの機能は正常か。	○
4 温度調節機能	仕様温度範囲の調節ができるか。(定置運転)	○
5 プログラム機能	温度制御機能は正常か。	機能なし
6 到達時間	温度設定を最大・最小にした時の到達時間。(下欄に記入)	
7 付加機能	過昇防止器・ファン・差圧計・ダンパー・記録装置・パトライト等は正常か。	○
8 保管・出荷準備	ビス締め・清掃・フィルタの汚れ・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
9 確認シール	動作確認済シールを貼る(右側側面上部または機種名板が側面にあるときは、その近く)	○

最高・最低温度到達時間

23°C→37°C

約3時間

条件: Ta=20°C、加湿トレイ注水、Vin≒104V

備考 (動作確認追記事項・不具合内容等)

注1. 加湿トレイへの注水各約2.5リットルの他に、上下の槽ごとに約38リットルの注水が必要である。

注2. 設定温度37°Cへの到達判断は、36.9°CでもO.Kとした。また、50°Cへの昇温試験は到達までに5時間以上を要するため途中で打ち切った。



37°C、5%設定時の運転状況



50°C、5%設定での運転



過昇防止器作動時の表示

取扱説明書(有)・無

修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力

(備考欄コメント)

[責任者]

動作(○)・(NG) 作業工数[16.0 H]

50°C O.K

検査担当者[小林 隆志]



ユーザー名[] 出荷日 年 月 日